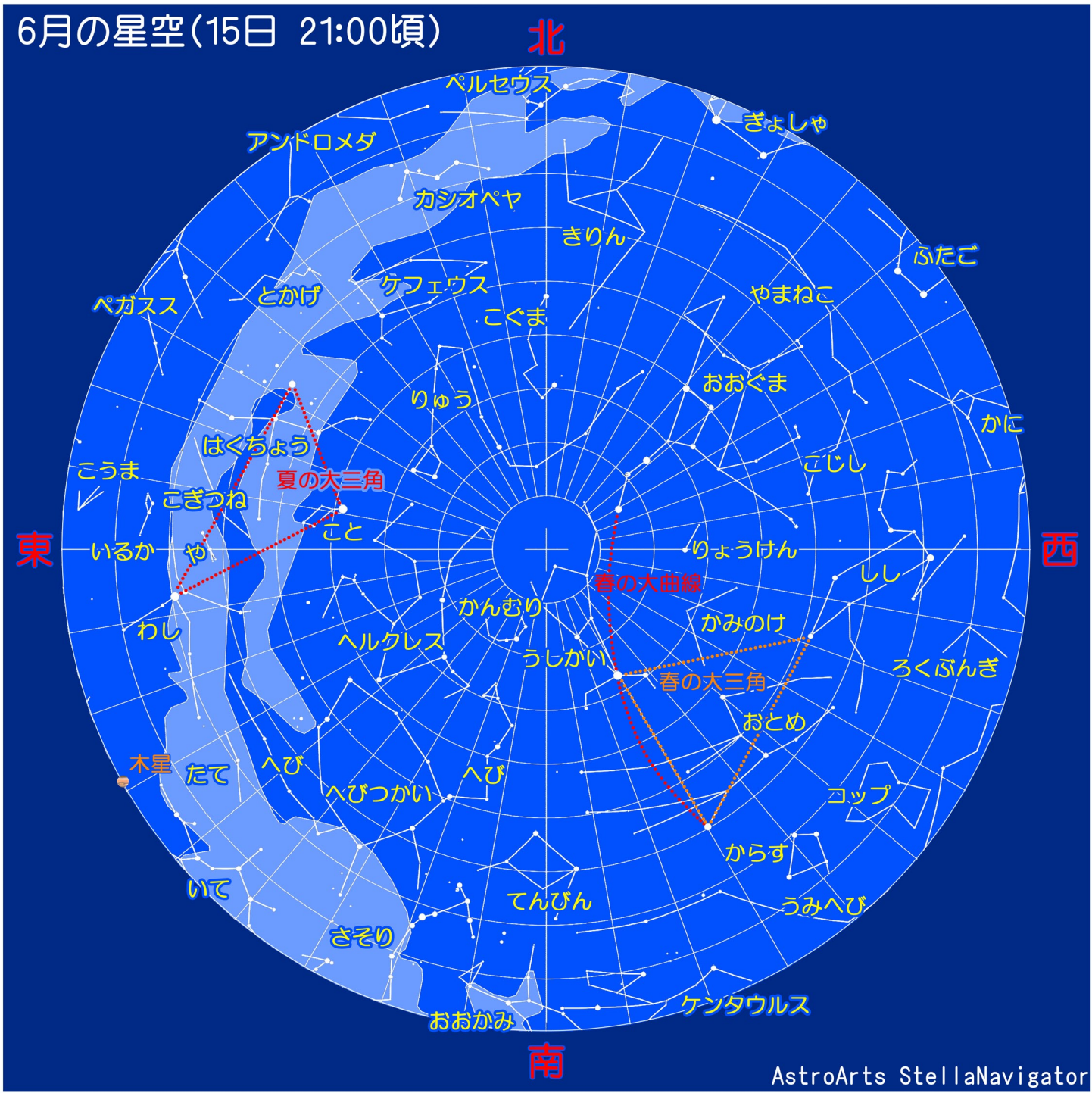


銀河の森天文台
2020年6月みどころ天体情報



今日のイチオシ！

☆M5 (球状星団)

へび座(頭)に位置する、北天を代表する明るく大きな球状星団です。M5は明るく、双眼鏡でもその存在を見る事が出来ますが、周囲にあまり明るい星が無いので少々見つけにくいかもしれません。すぐ南東にある美しい二重星、へび座5番星が探す際の目印になるでしょう。
M3やM13などの、同じ時期に見える他の球状星団たちと見比べてみるのも面白いかもしれません。



距離：約2万4500光年
M5

月

出 没
6日 満月 19:33 03:58
13日 下弦 --:-- 11:00
21日 新月 03:25 19:15
28日 上弦 11:05 23:48
天文台から月を見ることが出来るのは3~7日頃と24~28日頃、望遠鏡での見頃は上弦前後です。
距離：約38万km

M13 (球状星団)

北天で最も明るい球状星団で、位置さえ知っていれば双眼鏡でも簡単に見つけることができます。
望遠鏡では、中心部まで星が密集した、見事な姿を観察することができます。
距離：約2万5100光年

M3 (球状星団)

明るい見事な球状星団でうしかい座のアルクトゥールスとりょうけん座のゴルカロリの間あたりに位置しています。
密集度が高いために、双眼鏡では恒星と区別が付きにくいかもしれません。
距離：約3万3900光年

M57 (惑星状星雲)

リング状星雲、ドーナツ星雲などと呼ばれるように環の形に見える星雲です。
これは、恒星が一生を終えようとするときに放出したガスが光っているものです。
距離：約2600光年

M51 (銀河)

銀河の渦巻の腕の先に小さな銀河(NGC5195)を伴っていることから、子持ち銀河という愛称で呼ばれています。
月明りのない夜には2つの銀河が実際につながっている様子を見ることができます。
距離：約2100万光年

NGC6543 (惑星状星雲)

りゅう座に位置する惑星状星雲でキャッツアイ星雲と呼ばれています。
非常に複雑な構造をしている星雲で、望遠鏡でその構造の一部を見ることができます。
距離：約3600光年

ちょっとマニア

・NGC6210 (惑星状星雲)
へルクレス座の右胸あたりに位置する惑星状星雲です。
小さいですが明るく青緑色がわかりやすい星雲です。
Turtle Nebula(かめ星雲)という愛称がありますが、かめのような形を見ることは難しいでしょう
距離：約6500光年

その他おすすめ

・M12(球状星団)
・M82(銀河)
・M92(球状星団)
・アルクトゥールス(恒星)
・ゴルカロリ(重星)
・かみのけ座(星座)

6・7月の銀河の森天文台カレンダー

6月

7月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

開館時間
14:00~22:30
(4月~9月)
13:00~21:30
(10月~3月)

休館日